

第81号



私学やまがた

第81号 令和8年(2026年)4月24日発行 発行部数23,000部

発行所 公益社団法人山形県
 私立学校総連合会
 郵便番号 990-0023
 山形市松波四丁目6番11号
 山形県私学会館内
 電話023(641)2323

発行者 九里廣志
 印刷 株式会社大風印刷

「自由な発想 果敢な実践 新世紀を先駆ける私立学校」



地域が支える教育を 「山形モデル」に

日本銀行山形事務所
 所長
川村 憲章

「教育は学校だけが責任を負うものではなく、地域全体で支えるもの」、この考え方を広め、山形モデル（山形の強み）にすることを提言したい。

山形の人口が100万人を下回ったが、人口減少のもとでも豊かさやウェルビーイングを高めることは可能であり、「一人ひとりを大切に、一人ひとりが輝く山形」を目指すべき方向性と考えている。人口減少のもと、「山形県経済が縮んでいる」と思われている県民の方が子供たちも含め多いが、実際には、全国平均を上回るペースで成長しており、一人当たりの県民所得は東北首位となった。電子部品・デバイスを中心とした製造業が県内総生産を押し上げ、高齢者や女性の活躍推進が就業者数を下支えしている。

教育は、未来への投資である。社会の変化が激しい中、求められているのは、「実践的な学び」であり、山形県第7次教育振興計画に盛り込まれた「地域と一体となった学び」は、子供たち

の「生きる力」を育て、ひいては山形県経済の中期的な成長力を高める。

好事例を紹介すると、県内企業、教育機関、自治体が連携して高校生にAIを学ぶ機会を提供するためのデジタル人材育成プロジェクト「やまがたAI部」は、昨年10月末時点で県内16校、県外46校、合計約400名が参加する全国規模のプロジェクトに成長している。山形市の「ふるさとキャリアの種まき事業」では、地元企業で活躍する方々とのふれあいを通して、中学生の地元に対する誇りと愛着、職業観を醸成することを目的とした出前講座を行っている。

「言うだけでなく、実際に行動することが大切」と考え、「全国初の日銀・警察合同授業」を開催し、小職がお金との付き合い方について、県警本部長が詐欺対策について、講義を行った。「若者の県外流出」という地域課題の解決に向け、「山形の魅力」を説明した際には、高校生から「良さを知り、長く住む場所としても魅力があると思った」との反応が聞かれた。

「地域と一体となった学び」は、首都圏よりも、地元愛が強い山形の方が進めやすい。「教育が地域を育て、地域が教育を育てる」、この好循環が山形に広がり、この好循環が山形の強みになればと願っている。

P 1…地域が支える教育を「山形モデル」に	P 11…令和7年度地区PTA活動を振り返って
P 2…令和8年度当初 私立学校関係助成予算	P 12…地域で活躍する若者の育成を目指して
P 3…令和7年度私立学校教育功労者表彰受章(賞)祝賀会が開催されました	P 13…地域に貢献している卒業生
P 3…私学教育の振興について吉村知事へ要望～山形県私学振興議員連盟世話人とともに要望書を提出しました～	P 14…本校の特色ある取り組みについて
P 4…本学園の変遷と新時代への挑戦	P 15…物流のプロをめざして
P 5…デジタルと個性が共鳴する未来へ	P 16…特色ある教育に取り組む
P 6…心を育む教育	P 17…子ども学科正課外活動「伝承遊び」の試み
P 7…創立100周年を迎えて	P 18…山形県私学振興議員連盟世話人による私立学校視察研修が行われました
P 7…心をつなぐ挑戦	P 18…公開セミナーを開催しました 「スマホやSNSとの付き合い方について」 ～教師や保護者の立場からメディアリテラシーを学ぶ～
P 7…やりたいこと全部やっちゃいな	P 19…令和8年度山形県私学団体行事日程
P 8・P 9…山形県私立幼稚園・認定こども園協会会員紹介	P 20…公益社団法人山形県私立学校総連合会加盟会員
P 10…令和8年度第32回山形県私立幼稚園・認定こども園教員研修大会 米沢・置賜大会	

私学に学び未来を創る高校生



創立100周年を迎えて

東北文教大学
山形城北高等学校
生徒会長 3年

石崎 奏音

山形城北高校は、大正15年に山形裁縫女学校として設立され、今年でちょうど100周年を迎えました。その節目に当たり、新しい取り組みが進行しており、その中から3つ紹介します。

まずは、昨年17年ぶりに海外研修旅行が復活しました。行き先は台湾でしたが、今回の修学旅行では、台南中表敬訪問を通して山形県と台湾の交流について学ばせていただき、国や地域を越えて人々がつながることの大切さを実感しました。九份や十分では、伝統的な街並みやランタンの風景を実際に見学し、台湾の歴史や文

化が今も大切に受け継がれていることを強く感じました。自由行動では台北101を訪れ、近代的な建物と伝統的な街並みが共存している様子に感動し、台湾の魅力をより深く知ることができました。この修学旅行を通して、実際に現地体験することの重要性を学び、海外に対する関心がさらに高まりました。

2つ目として、今年の新入生から制服が一新したのですが、そのきっかけは生徒総会で出た「パーカーが着たい」という声でした。スクールカラーである《紫》を取り入れ、春と秋には、気温や気分に合わせて、冬服と夏服の上下を自由に組み合わせられる素敵なデザインになっています。

10月に予定している創立100周年記念式典では、ポップスピアニストのハラミちゃんによる演奏会が予定されており、大変楽しみです。生徒会としても、100年の歴史を礎に、新たな一歩を踏み出す年にしたいと考えています。



心をつなぐ挑戦

米沢中央高等学校
生徒会長 3年

高橋 向日葵

米沢中央高校には特別進学コース、キャリア教育コースの二つのコースがあり、その中でもキャリア教育コースは進学クラスと地域創生クラスに分かれ、それぞれが目標に向かって日々努力を重ねています。部活動でも真剣に競技と向き合い、昨年度は女子バレーボール部、柔道部、ビーチバレー、陸上部などが全国大会に進み、全国高等学校将棋新人大会では全国3位になるなど、運動部だけではなく、文化的にも素晴らしい成果を上げています。

米沢中央高校は「心の教育」を大切にしています。「才知より出でたる行為は軽薄なり、心情より出でたる行為は篤実なり」という創設者椎野詮先生のお言葉を建学の精神に掲げ、学習や部活動、生徒会活動に取り組んでいます。今年度は米沢市の市民憲章推進校として一年間を通じ、生徒会が地域や社会のために活動を行ってきました。5月には上杉祭りで行列に参加されている方々への湯茶接待、9月には校内の保健委員と協力し、学園祭の一般公開の際ワードドライブを実施し、食品ロスについて考えを深めました。年間を通じての交通安全の呼びかけなど、これらの活動を通して地域と関わることの大切さと私たち高校生にもできる役割が多くあることを強く実感しました。

この学びを糧に、生徒会として、より主体的に地域と関わり、学校と社会をつなぐ架け橋となれるよう今後も努めていきたいと思っています。



やりたいこと全部やっちゃいな

新庄東高等学校
生徒会長 3年

柴崎 楓馬

新庄東高校には、E・A・S・Tの4つのコースがあり、それぞれの個性を生かして自分の可能性を広げることができます。近年リニューアルしたEコースでは、起業家精神を育てる学び「アントレプレナーシップ教育」が行われています。自分のアイデアを形にし、社会に挑戦する力を身につけることができます。生徒一人ひとりが「やりたい」と思ったことに本気で挑戦できる環境が整っているのが本校の魅力です。

部活動もとても盛んで、陸上競技部、バドミントン部、柔道部、ボクシング部をはじめ、多

くの部活動が上位大会に出場し活躍しています。勉強と部活動の両立を大切にしながら、仲間と共に努力し続ける日々が、生徒の大きな成長につながっています。

さらに、生徒会活動では学校行事の企画・運営や、生徒の声を学校づくりに反映させる取り組みを行っています。自分たちの手で学校をより良くしていく経験は、大きな自信と責任感につながります。

また、進路に関わる活動にも力を入れており、ボランティア活動など社会と関わる機会が多く用意されています。地域や社会とつながる経験を通して、自分の将来を具体的に描くことができます。新庄東高校は、挑戦を後押しし、「やりたいこと全部やっちゃいな」と校長先生がおっしゃるとおり、生徒一人ひとりを本気で応援してくれる学校です。この3年間の学びと経験は、きっと未来へ踏み出す大きな力になると思っています。